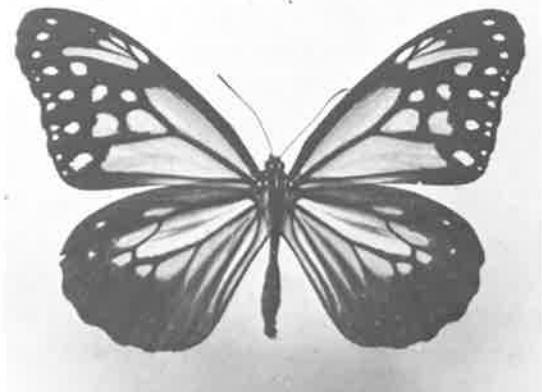


田辺秀男 (1979) 『北海道の昆虫』 札幌
 藤岡知夫 (1972) 『図説 日本の蝶』 東京
 松本尚志 (1975) 「浦幌町における蝶類の分布」
 『浦幌町郷土博物館報告』 7
 浦幌

円子紳一 (1973) 「浦幌町の蝶類レポート I」『浦幌町郷土博物館報告』 2 浦幌
 ———— (1976) 「浦幌町郷土博物館所蔵の阿部宏氏の蝶標本」『浦幌町郷土博物館報告』 7 浦幌

アサギマダラ 2頭を採集

円子紳一



1980年6月1日、浦幌町字万年と同町字留真でアサギマダラ—*Parantica sita niphonica* Moore——を採集した。浦幌町における初めての採集記録であり、ここに報告する。

1-VI-1980 1♀ 十勝郡浦幌町字万年
 1-VI-1980 1♀ 十勝郡浦幌町字留真

万年での採集は、朝8時に採集にでかけ、ホソバヒヨウモン、カラフトヒヨウモンがねらいだつたが、雲が多く1頭も採集できず帰ろうとしたとき、本種が頭上から突然舞い降りて、葉の伸びきっていない小枝に静止したところをネットした。

留真では、ジョウザンシジミを採集しながら歩いているとき、前方のタンポポで吸蜜中の本種を発見した。近づくと一度高く舞い上がったが、間

もなくタンポポに静止したところをネットした。

道東における本種の採集記録は、釧路管内厚岸町がある(藤岡、1975)が、偶産蝶と考えられている。

また、北海道では渡島半島以外では土着していないと考えられている。

今回の発見は、発生期が早く、新鮮な個体であること(青森県では5月下旬~6月に第1化)などから偶産蝶として片付けるのは早計な感じもある。

いずれにしろ、第2化の発生と来年以降の確認が待たれる。

(浦幌町農業協同組合営農部)

引用参考文献

- 白水 隆 (1971) 『原色図鑑 日本の蝶』
 藤岡知夫 (1972) 『図説 日本の蝶』
 ———— (1975) 『日本産蝶類大図鑑』

1980年6月1日	印 刷
1980年6月15日	發 行
編 集 後 藤 秀 彦	
發行責任者 家 村 克 行	
發行所 浦幌町郷土博物館 (089-56)	
北海道十勝郡浦幌町字東山町23番地	
印 刷 所 大同出版紙業株式会社 (080)	
北海道帯広市西7条南6丁目	